

学び合う子 明るい子 チャレンジする子

保護者地域の願い

- ・学力、体力の向上
- ・心地よいあいさつ
- ・思いやりの心の育成
- ・自己肯定感の育成
- ・ふるさとへの愛着

児童の実態

- ・明朗活発
- ・素直
- ・友だち関係づくりに弱さ
- ・自分の考えを、相手に伝える表現力に課題

地域とかかわり、夢（目標）に向かって、ねばり強く努力する子どもの育成
 ～キャリア教育を柱に、充実感とつながりを重視した教育活動の展開～

重点目標

☆ともに学び合い、
 確かな学力を身に付ける。(知)

☆やさしく言葉をかけ合い、
 相手を思いやる。(徳)

☆めあてをもって体力づくりに励み、
 望ましい生活習慣を身に付ける。(体)

育てたい5つの力

郷土愛

- ◎地域の好きなところが分かる。
- ◎地域の自然や人と進んでかかわる。

かかわる力

- ◎あいさつや返事をきちんとする。
- ◎自分の考えを相手に伝える。
- ◎友達と協力して活動する。

みつめる力

- ◎自分のよいところや得意分野が分かる。
- ◎自分のやりたいことを見つける。

やり抜く力

- ◎当番や係の仕事をしっかり行う。
- ◎今やらなければいけないことを考える。
- ◎最後までやり通す。

夢おこす力

- ◎仕事の大切さが分かる。
- ◎仕事と今の学習をつなげて考える。
- ◎将来やりたいことがある。

方策

- 地域教材や郷土資料を積極的に取り入れた授業展開を図る。(郷土愛)
- ペア・グループ学習や全体交流の場で、自分の考えや思いを相手に伝える活動を計画的に取り入れる。(かかわる力)
- 多様な考えや価値観に触れさせ、見方・考え方を使って自分の考えを深める場面に授業に位置付ける。(かかわる力)
- 自ら学んだこと等、ノートを活用した振り返りを授業の後半に位置付ける。(みつめる力)
- Web配信集計システムやワークテストを積極的に活用し、学習内容の定着を図る。(やり抜く力)
- めあてや見通しをもたせ、最後まで根気強く学習できるように支援する。(やり抜く力)
- 仕事や職業と学習を関連付けた授業展開を工夫する。(夢おこす力)

達成目標

- ペア・グループ学習や全体交流の場で自分の考えや思いを伝えることができる。
- Web配信集計システムで、県設定の期待値を上回る。

方策

- 地域とかかわる学習・活動の機会を充実させる。(郷土愛)
- ペア学年による行事の拡充、たてわり班による清掃、交流遊びを実施する。(かかわる力)
- 相手意識をもち、正しいマナーで行動できるよう、マナー週間を実施する。(かかわる力)
- 自学級内だけでなく様々な場面で、互いのよさを見つけ、紹介する場を設定する。(みつめる力)
- 役割分担をしっかりと行い、時間いっぱい黙働による清掃を実施する。(やり抜く力)
- 学級力アンケートを活用し、自分たちのクラスの現状を知るとともに、自ら活動することで、よりよい学級を目指す学級活動を展開する。(やり抜く力)
- 縦割り班やペア学年の活動を通して、上学年がリーダーシップを発揮し、下学年の手本となるようにする。(夢おこす力)

達成目標

- 学期の生活目標（相手のことを考えた言動がとれる）を達成する。
- マナー（廊下歩行、あいさつ、時間を守る、食事）が身に付いている。

方策

- 保護者・地域住民が運動会で参加できる種目を実施し、地域との絆を深める場を設定する。(郷土愛)
- 紅葉マラソンや各種健康イベント等、地域主催の活動に積極的に参加するよう働き掛ける。(郷土愛)
- 運動会や体力テスト等、異学年でかかわり合いながら体力向上を図る場を設定する。(かかわる力)
- 規則正しい生活リズムを整え、生活の仕方を振り返る活動を定期的に設定する。(みつめる力)
- 体力向上に関する取組について、めあてをもって学習し、自己評価できるカードを活用させる。(やり抜く力)
- 体育授業の導入時に、筋持久力を養う運動を実施する。(やり抜く力)
- 夢や希望を達成するために、心や体の健康が大切であることが分かる授業を行う。(夢おこす力)

達成目標

- 体力の向上を実感することができる。
- 生活リズム（メディア〔テレビやゲーム、インターネットなど〕に触れる時間、睡眠時間）を整えることができる。

業務改善の推進

< 1 子どもとかかわり合う時間の確保 >

- * 事務のシステム化・ミニマム化の促進
 (中学校区・校内での統一、共有、定着)

< 2 学校経営への参画意識を高める >

- * 学校組織マネジメントの活用
 (組織化、責任と権限の再確認と明確化、校務分掌の改善)